

舟橋聖一 顕彰文学賞



故舟橋聖一さん(上の写真は、名作「花の生涯」で彦根の名を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号が贈られました。舟橋さんが逝去された後、ご遺族からの寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作品に賞を贈っています。

第29回 青年文学賞

応募資格 平成29年9月1日現在、満18〜30歳の人(昭和61年9月2日から平成11年9月1日まで)に生まれた人

募集作品 小説・随筆・戯曲・評論

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙50枚以内(随筆は10枚以内でも応募できます。ワープロ原稿の場合

は、A4サイズ横に、40字×25行で縦に印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください)で縦書き

※自作未発表のもの

応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名(本名)④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧生年月日⑨電話番号を書いた別紙(様式は問いませ

ん。学生は、学校名と学年を書き)を添付してください。

※今までに入賞(佳作は除く)した部門での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。

応募締切 9月5日(火)(当日消印有効)

第32回 文学奨励賞

応募資格

▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生

▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重、石川、富山、愛知、静岡の各県に在住・在学する高校生

募集作品 ▼小学生の部 作文

※今までに入賞(佳作は除く)した部門での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。

応募締切 9月5日(火)(当日消印有効)

※今までに第1席に入賞した各部(小中学生、高校生)での応募はできません。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として図書カード(小学生の部11席2万円、第2席1万円、第3席5千円、中学生の部11席3万円、第2席2万円、第3席1万円、高校生の部11席5万円、第2席3万円、第3席2万円相当)をそれぞれ授与します。

応募締切 9月5日(火)(当日消印有効)

▼中学生の部 紀行文・作文

▼高校生の部 創作・随想・紀行文

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙30枚以内(作文に限り小学生は3〜5枚、中学生は5枚程度でも応募可能。ワープロ原稿による応募も可能。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で縦に印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください)で縦書き

※自作未発表のもの。ただし、学校内の「文芸部誌」「生徒会誌」「学校新聞」「図書館報」などに発表された作品は応募できます。

応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名(本名)④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧電話番号⑨学校名⑩学年を書いた別紙(様式は問いませ

ん)を添付してください。

※郵送か、直接お持ちください。封筒の表に「舟橋聖一顕彰青年文学賞(または文学奨励賞)応募作品在中」と朱書きしてください。

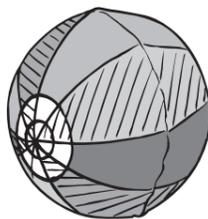
「舟橋聖一記念文庫」事務局 (〒522-0001 尾末町8-1) (市立図書館内) ☎22-0649番、FAX26-0300番

※最終選考に残った作品は、受賞録に作品名・氏名などを掲載することがあります。

応募・問い合わせ先 「舟橋聖一記念文庫」事務局 (〒522-0001 尾末町8-1) (市立図書館内) ☎22-0649番、FAX26-0300番

梅干しづくり体験

＜内容＞地域で採れた食材の加工を体験し、地産地消や伝統食を若い世代に伝えるため、梅干しづくり体験を2回コースで行います。＜日時＞①塩漬 6月18日(日)、②赤じそ漬 7月1日(日) ①・②いずれも午前10時〜午後0時30分 ＜場所＞グリーンピアひこね(清崎町) ＜定員＞20組(先着順) ※初心者、親子の参加を歓迎します。同じ世帯の場合、1家族で1組。＜対象＞市内に在住・在勤・在学の人で、①②両日参加できる人 ＜申込期間＞6月1日(水)〜同9日(金) ＜参加費＞1組2,500円 ＜持ち物＞エプロン・三角巾・清潔なタオル(3枚程度) ＜申込・問い合わせ先＞グリーンピアひこね ☎25-3909番 FAX25-3972番 ※電話か、①申込者氏名②住所③電話番号④参加人数(大人と子どもの内訳)を書いて、FAXで申し込んでください。



女性のための応援プロジェクト 女性チャレンジ 支援セミナー

＜内容＞起業の方法などを学び、自分らしく楽しく生きるための講座です。ワークシヨップでは、アロマスプレーやトートバッグを作ります。＜日時＞①6月22日、②同29日、③7月6日 いずれも木曜日 午前10時〜正午 ＜場所＞男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)会議室 ＜対象＞市内在住・在勤・在学の女性(原則、全ての講座を受講できる人) ＜定員＞20人(先着順) ＜費用＞受講料:各回3000円、材料費:①8000円②千円(託児)1人1回3000円(0歳〜就学前、要予約) ＜申込期間＞6月1日(水)〜同21日(水) ＜持ち物＞筆記用具、はさみ(はさみは②のみ) ＜その他＞③はプチマルシェも開催します。＜申込・問い合わせ先＞男女共同参画センター「ウイズ」 ☎FAX24-3529番 ※電話、FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

学び、見えない・見えにくいということによる悩みを理解しあいます。＜日時＞6月23日(金) 午前9時〜午後5時 ＜集合場所＞JR彦根駅東口(古沢町) ※バスで高島市、長浜市に移動 ＜対象＞市内在住で視覚に障害のある人とその付き添いの人(付き添いが必要な人はご連絡ください) ＜定員＞45人(先着順) ＜費用＞6000円(体験料) ※昼食代は自己負担 ＜申込期限＞6月16日(金) ＜申込・問い合わせ先＞彦根市視覚障害者協会(田沢さん) ☎25-0169番 ※電話で申し込んでください。

歴史講座

佐和山城の遺構から 見えてきたもの

＜内容＞ 困文化財課の学芸員から、佐和山城遺構の発掘調査の内容とその結果から見えてきたもの



てきたことなどを聞きます。＜日時＞6月23日(金) 午前9時30分〜同11時30分 ＜場所＞鳥居本地区公民館(鳥居本町)大会議室 ＜定員＞130人(先着順) ＜費用＞無料 ＜申込期間＞6月1日(水)〜同20日(火) ＜申込・問い合わせ先＞鳥居本地区公民館 ☎26-1922番 FAX21-2224番 ※電話、FAX、または直接窓口で申し込んでください。

ウイズ公開講演会

「女性とスポーツの過去から 現在、そして未来」

＜内容＞オリンピックなどで活躍する女性アスリートの苦悩や現状、スポーツの歴史についての講演会です。＜日時＞6月24日(土) 午前10時〜正午 ＜場所＞男女共同参画センター「ウイズ」(平田町)会議室 ＜対象＞市内在住・在勤・在学の人 ＜定員＞50人(先着順) ＜受講料＞3000円(託児)1人1回3000円(0歳〜就学前、要予約) ＜申込期間＞6月1日(水)〜同23日(金) ＜申込・問い合わせ先＞男女共同参画センター「ウイズ」 ☎FAX24-3529番 ※電話、FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

市営住宅 入居者を募集します

募集する住宅	
一般向け	中敷団地 1戸(世帯)
	東沼波団地 1戸(世帯)
	ブルーレイク八坂 2戸(世帯)

申込書記布開始日 6月5日(月)
申込期間 6月12日(月)〜同21日(水)
入居決定の時期 8月上旬頃
入居できる時期 8月中旬以降
申込・問い合わせ先 困建築住宅課 ☎30-6123、FAX24-8517



※本人または同居(同居予定を含む)の家族が、困建築住宅課(市役所2階)に申込書などを提出してください。申し込みには条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

＜内容＞ 生息数が減少している市の天然記念物・オニバスを、責任をもって生育・保護に協力できる人(里親)を募集し、里親になるための講習会を開催します。なお、講習会終了後には、里親の希望者にオニバスの株を渡します。＜日時＞7月2日(日) 午後2時〜同3時 ＜場所＞大学サテライト・プラザ彦根BC会議室

(大東町、アル・プラザ平和堂6階) ＜対象＞市内に在りて里親になれる人、または以前から里親になっている人(株を希望しない人も受講可能です) ＜定員＞30人(先着順) ＜持ち物＞筆記用具、株を持ち帰るためのバッグ ＜申込期間＞6月1日(水)〜同23日(金) ＜申込・問い合わせ先＞困生活環境課 ☎30-6116番、FAX27-0395番 ※電話かFAXで申し込んでください。